

## 「赤城山環境ガイドボランティア養成講座 実践編 秋の紅葉」

主催：NPO法人赤城自然塾

後援：前橋市

期日：平成 27 年 10 月 17 日（土）

場所：赤城山ビジターセンターおよび山上(五輪峠、薬師岳、小鳥が島)

参加者：24 名（男 21 名、女 3 名）（一般：18 名、指導スタッフ：5 名、事務局 1 名） 別紙参加者名簿参照



### 時系列別報告

#### 10月17日（土）

山上はかなり激しい雨でしたが、天気予報では9：30ころから雲が切れるとの事から実施を決定。開講式は赤城神社の庇の下で実施しました。実施途中で小降りになり、出発時には止みました。

参加者予定者名簿から女性2名の欠席がありました。

8：45 赤城山小鳥が島駐車場にて受付開始

9：35 開講式：主催者挨拶 事務局

参加者紹介

計画発表と注意：吉田 龍司 氏

9：55 小鳥が島駐車場出発



10:37 五輪峠



11:00 陣笠山  
陣笠山にて休憩



12:10 薬師岳  
昼食 (12:10~12:35)





13:35 沼尻

13:43 キャンプ場 (トイレ休憩の後 湖畔遊歩道へ)



14:20 赤城神社 (小鳥が島)

14:45 座学「ガイド心得」 会場 ビジターセンター 講師 棚橋 弘 氏

別紙「実践心得」添付

1. 山を楽しむためのリスク管理の必要性について
2. 装備のご紹介
3. 放置による荒廃と自然保護

15:30 閉講式

挨拶：篠原 豊 氏 (NPO法人赤城自然塾 副理事長)

ふり返り (各受講生及び講師のコメント発表)



15:45 終了 解散

## 参加者の一言

### 名簿番号

- 1、加藤 孝生 : 楽しかった。もっと勉強していきたい。
- 2、平林 隆一 : 大胡に住んで、いつも裏山の赤城を愛している。
- 3、齋藤 英二 : 家族とハイキング程度だったが、自然の見方の違いが判った。
- 4、尾見 清治 : 知らないことが多いことに気づかされた。
- 5、高草木 稔 : 尾瀬でガイドをしているが、違ったガイドの手法を学べた。
- 6、竹内 久雄 : 初心者として良い体験ができた。
- 7、増田 英幸 : 天候が回復してよかった。今回初めて大沼の北を体験できた。
- 8、六本木 良二 : 赤城南面に住んでいるが、今回新しい知識が学べた。
- 9、下城 茂夫 : 色々なコースを実践して行きたい。
- 11、佐藤 良治 : ガイドとして上達したい。
- 12、内藤 恭子 : 今回の体験を日常生活に活かして行きたい。
- 14、阿久澤 猛 : 今まで五輪尾根は 20 回サバイバル登山だったが今回ユックリと歩け、フジアザミの発見等、貴重な体験ができた。
- 15、金井 克益 : 有難うございました。
- 16、金井 広子 : 良い勉強になりました。
- 17、齋藤 長作 : (調整中)
- 19、春山 紀子 :
- 20、高柳 次男 : 雨上がりの紅葉が鮮やかだった。
- 21、篠原 豊 : 湖畔を歩いて 60 年前を思い出した。波うちぎわのけい藻類にウガイが産卵していた。
- 22、吉田 龍司 : 伝えたいことは何か、いつも考えて話している。
- 23、棚橋 弘 : (調整中)
- 24、酒井 良征 : イベントがないと赤城に来ない、今年は 20 回程度になる。初心に戻って活動していきたい
- 25、六本木 真弓 : 天候を心配したが、晴れ男なので OK でした。勉強途中ですが赤城をもっと広めていく。
- 26、小林 善紀 : ありがとうございます。11月 8 日覚満淵のササ刈り、12月5日、2月13日赤城山検定 2月6日スノウシュートレッキングの参加をお願いします。

## 報道関係

